



## PREGUNTAS FRECUENTES

1. 助成についての一般的な質問
2. 公募に関連した質問
3. 予備審査に関連した質問
4. 助成の付与および事後証明に関連した質問
5. 提出文書に関連した質問

### 警告

本情報は情報提供のみを目的としたものであり、いかなる場合も文化省に対して何ならかの法的拘束力を有するものではありません。

公募にご関心をお持ちの場合は、助成を公募する決定の本文をよくお読みください。この「決定」はスペイン国内助成データベース <http://www.infosubvenciones.es/bdnstrans/GE/es/index> および文化省のウェブサイトに掲載されています。

<https://www.cultura.gob.es/servicios-al-ciudadano/catalogo/becas-ayudas-y-subvenciones/ayudas-y-subvenciones/libro/fomento-traduccion-lenguas-extranjeras.html>

### 1. 助成についての一般的な質問

#### 外国語への翻訳振興のための補助とはどのようなものですか？

当省が毎年公募する外国語への翻訳助成には、長い伝統があります。その目標はスペイン文化遺産の一部をなす諸作品の外国語による編集および版出を奨励することにあります。

翻訳本を出版する意向がある外国の事業者であれば、翻訳者に支払う翻訳作業費のみを対象とする経済的助成を文化省に申請することができます。

#### 誰が助成を申請できますか？

助成を申請できるのは、合法的に設立されているスペイン国外の出版事業者で、法人または当該国の自営業制度に登録されている個人であり、公的機関または民間、および営利目的の有無は問いません。



### 作品はどのように評価されますか？

応募申請は専門家委員会により評価され、次の基準に従い決定されます。

- a) 当該国の出版事情におけるプロジェクトの文化的関心と出版言語。専門家は、著者の経歴とその作品、その現代性、社会文化的影響、文化的な記念行事への寄与などを評価し、さまざまな形でスペインの文化遺産の普及に貢献するプロジェクトであることを考慮します。
- b) スペイン文化政策の枠組みの中で、優先的な地理的領域と結びついた翻訳言語の戦略的価値。
- c) 翻訳者の経歴。翻訳者の履歴書が、同基準の評価において考慮されるものとします。

### 助成額は？

助成額は、評価基準で得られた点数に基づいて付与額が定められます。点数が高いほど、より多くの助成額が受けられます。

### どのような作品が公募の対象となりますか？

助成の対象は、スペインの文化遺産である文学、古典、現代、科学作品を対象としています。

### 作品はどのような要件を満たす必要がありますか？

翻訳される作品は、スペイン国の公用語、および自治州の自治法で法的に認められている公用語のいずれかで出版されなければなりません。さらに、次の 2 つの条件のいずれかを満たす必要があります。

- a) 著作権を持つスペインの出版社から発行され、スペイン国内で頒布されているものであること。
- b) スペインの出版社から発行されたものではないものの、その著者がスペイン国籍であること。

助成対象作品は、受益者と出版社との契約関係を証明する書類を提出することにより、受益者以外の法人または法人格の異なる出版社から出版することができます。

一方、次のものは除外されます。

- 2024 年の公募が発効した日付において、本 2024 年公募の第 1 条 1 項に定める条件のもと、スペイン国の公用語、および自治州の自治法で法的に認められている公用語で執筆および出版されていない作品の翻訳プロジェクト。
- 過去 10 年間に同じ言語および同じ申請国で既に翻訳出版されている作品の翻訳プロジェクト。
- 教科書や教材、観光ガイド、本助成の目的の範囲外の主題を扱うその他の出版物の翻訳プロジェクト。



- 著者と翻訳者が同一人物であるプロジェクト、および出版者と翻訳者が同一人物であるプロジェクト。翻訳者が出版社の提携者である場合、出版社が少なくとも2人の共同経営者からなる出版社の場合は、除外事由とならないものとします。
- 自費出版作品、および一般的に、出版のために著者が資金を調達した作品の翻訳プロジェクト。つまり、著者が編集プロセスに専門的または経済的に参加したもの（決済プラットフォーム、クラウドファンディング、見本誌の強制購入を含む）。著者が出版社の提携者である場合、出版社が少なくとも2人の共同経営者からなる出版社の場合は、除外事由とならないものとします。
- 法人との翻訳契約書を提出するプロジェクト。
- 提案される言語領域における流通および販売能力を十分に証明しない出版社により応募されたプロジェクト。
- 出版されているかどうかにかかわらず、本公募の抜粋が官報に掲載される日以前に既に完成している翻訳。
- 作品の断片を翻訳するプロジェクト。
- 生成型人工知能技術を用いて入手および翻訳された作品。本・読書・スペイン文学振興次局は、必要なツールを使用して、見本誌が生成型人工知能によって作成されたかどうかを検証できます。

### **応募できるプロジェクトは何件ですか？**

助成に応募できるプロジェクトの数は3件までです。同一の応募者がこの上限を超えた場合には、日時と登録番号に従って、最初に提出された3件の応募申請を評価し、その他の申請は除外されたものとみなします。

### **同じ翻訳者が関わるプロジェクトが2件以上ある場合、助成は受けられますか？**

いいえ。同じ翻訳者が翻訳するプロジェクトの場合、すべての出版社から提出された応募申請総数を考慮して、2件まで助成が受けられます。

### **追加情報が必要な場合の問い合わせ先は？**

なるべく電子メールでお問い合わせください。 [promocion.exterior@cultura.gob.es](mailto:promocion.exterior@cultura.gob.es)

## **2. 公募に関連した質問**

---

### **本省が助成を公募するのはいつですか？**

公募の発表の日時は年によって異なりますが、通常、第1四半期末から第2四半期初めの間です。提出期限が過ぎた場合、応募申請は受け付けません。



### 公募が発表されたときに省からの通知を受けることはできますか？

はい。通知を受信するには、[promocion.exterior@cultura.gob.es](mailto:promocion.exterior@cultura.gob.es) までメールを送信してください。

### 公募要項はどこで見ることができますか？

公募要項の全文は、スペイン国内助成データベースなどの他のサイトでも公開されているほか、同省のウェブサイトで公表されます。

<https://www.cultura.gob.es/servicios-al-ciudadano/catalogo/general/05/052040/ficha.html>

### 応募申請の送付方法は？

まず、応募申請者は、承認された暗証コードによって本人確認を行う必要があります。この暗証コードは、事業者の法的代表権を有する人が申請する必要があります。事後にその事実を確認し、必要な書類が要求されることがあります。

- a) 当省の電子窓口のウェブページにアクセスします。  
[https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada\\_subv\\_fomento\\_traduccion\\_lengua\\_extranjera](https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada_subv_fomento_traduccion_lengua_extranjera)
- b) 「暗証コードの申請 (solicitud de clave)」にアクセスします (入力データの裏付けとして、身分証明書をスキャンする必要があります)。
- c) 暗証コードの申請後、「ウエルカムメール」「暗証コード有効化メール」「暗証コードの承認メール」の3通のメールが届きます。
- d) 暗証コードを受け取ったら、画面に表示される応募申請書に必要事項を入力し、署名して、申請したことを証明する PDF ファイルをダウンロードします。

この電子暗証コードは1年間有効で期間終了後は失効します。

電子メールまたは紙面で送付された申請は受理されません。当省の電子窓口を通じて送付する必要があります。以下のリンクにアクセスします。  
[https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada\\_subv\\_fomento\\_traduccion\\_lengua\\_extranjera](https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada_subv_fomento_traduccion_lengua_extranjera) 「手続きにアクセスする (Acceder al Procedimiento)」を選択します。

電子窓口にアクセスする別の方法は、本助成のウェブサイト上の「オンラインサービスへのアクセス (Acceso al servicio online)」ボタンからアクセスすることです。次のリンクからウェブサイトアクセスします。  
<https://www.cultura.gob.es/servicios-al-ciudadano/catalogo/general/05/052040/ficha.html>

### 応募申請の提出期限は？

官報 (BOE) に本公募の抜粋が公開された日付の翌日から 25 営業日以内とします。技術サポートは、スペイン時間の 9:00 から 14:00 までのみご利用いただけます。

また、承認された暗証コードの電子申請期限も同様です。



### 電子窓口から応募申請をする際のアドバイス

- 締め切りの最終日まで待たないでください。電子署名に関連する問題または即座に解決できない技術上のその他の問題が電子窓口で発生することもあり得ます。
- 電子窓口で本助成を選択すると、添付する文書の一覧が表示されます。事前に書類を準備してください。
- この目的のために作成された対応する付録に文書を添付してください。公募で要求される各文書（および文書目次に特定）には、対応する付属書があります。
- 書類はなるべく少ない数で添付してください。各付属書で許可される添付ファイルの数は異なります。容量は **4000kB** までです。
- 電子窓口からの応募申請に問題がある場合は、次のアドレスまでご連絡ください。 [soporte.sede.sec@cultura.gob.es](mailto:soporte.sede.sec@cultura.gob.es)

### 公募要項は毎年同じですか？

公募要項は、重要な点に変更される場合があります。よくお読みいただき、ご不明な点がある場合は、お問い合わせください。

## 3. 予備審査に関連した質問

---

### 応募申請後に、いずれかの文書が不足している場合はどうなりますか？

文書の不備や申請内容に誤りがあることが判明した場合、当省はウェブサイト上に公表することで通知します。

<https://www.cultura.gob.es/servicios-al-ciudadano/catalogo/general/05/052040/ficha.html>

応募の手続きに関する行為および手順は、ウェブサイトに掲載することにより公表されます。そのため、定期的に当省のウェブサイトを確認することをお勧めします。応募申請者から提供されたメールアドレスへの電子メールの送信は、情報提供のみを目的とします。

通告（ウェブサイトを通じて行われます）から **10** 営業日以内に電子窓口を通じて、要求された書類を提出しない場合、応募申請は却下されたものとみなされます。

是正期間の終了後、審査機関は、受益者となるための必要な要件が満たされているかどうかを確認し、応募申請が受理された者、除外者の一覧を最終的に承認する決定を下します。

## 4. 助成の付与および事後証明に関連した質問

---



### 当省はいつ助成を決定しますか？

助成の手続きは、以下の段階に分けられます。1) 応募申請の受理、2) 是正、3) 応募申請受理者および除外者のリストをウェブページに公表、4) 専門家の会議の開催、5) 最終決定の提案、6) 助成付与の決定、7) 支払い、8) 事後証明。

助成付与決定の日付は年によって異なりますが、一般的には第 3 四半期から第 4 四半期の間に行われます。

### 当省から外国語への翻訳助成が付与されました。次の手順は何でしょうか？

助成付与決定に作品が選ばれた場合、助成付与決定の公表日、出版までの期間は、**最長で 18 カ月**となります。

その後、書類を印刷した後、**3 カ月以内**に、電子窓口を通じて送付する必要があります（事後証明についての情報を参照）。見本誌 2 部は、ロゴまたは説明文を付けて、「本・読書・スペイン文学振興」次局宛に（Calle Santiago Rusiñol, 8 - 28040 Madrid, SPAIN）に送付してください。

### 18 カ月の期間以内に見本誌を提出できないかもしれません。延長を申請することはできますか？

はい。例外的に、正当な理由がある場合、18 カ月の期間が終了する前に書面による延長申請を提出すれば、最大 **9 カ月**の延長が認められます。法律上、期限を過ぎてから延長を申請した場合には、延長は認められません。

### 助成を放棄したいと思います。どのような手続きが必要ですか？

自主返納を希望する場合は、文化省経済管理・総務総局から入手できる書式 074 を使用し、同書式に記載された指示に従い支払いを行います。「説明 (Descripción)」欄に補助の種類と補助対象プロジェクトを明記します。入金後、事後証明期間が終了する前に、電子窓口を通じて、「本・読書・スペイン文学振興総局」に書式 074 の「行政用写し」を送付する必要があります。

### 本省から助成金が支払われるのはいつですか？

付与の決定が承認された時点で、保証の必要なしに、**前払い**によって助成の付与が実施されます。つまり、行政側は助成額を振り込むために本の受領を待たず、付与決定の発表後にすぐに助成金が支払われることとなります。

支払いは国庫に依存するため、正確で拘束力のある日付を示すことはできません。ただし、通常は決定日から 2 か月ほど後に支払われます。

### どのような証明書類を提出する必要がありますか？

事後証明は、見本誌 2 部を除き、以下の文書を文化省の電子窓口を通じて送付することにより行うものとします。

- a) 本のクレジットページに以下の事項が明記される出版された見本誌 2 部：スペイン語による作品名と著者名、翻訳者名。さらに、スペイン政府の文化省、本・読書振興総局のロゴ、または作品が出版されている言語での次の説明文を明



記することが必要です。「本作品は、本・コミック・読書振興総局を通じてスペイン文化省の翻訳助成を受けました。」見本誌は、出版物の媒体に対応する必要があります。紙の出版物であれば印刷物、デジタル出版物であればコンピュータファイル。

- b) 出版プロジェクトの説明を含む簡単な覚書。ウェブサイトにスペイン語で掲載される書式に従ってください。
- c) 出版社が翻訳者に翻訳料を支払ったことを証明する次のスペイン語の文書。
  1. 翻訳者の署名入り領収書、請求書など支払いを証明するもの。
  2. 翻訳者宛の銀行振込書類

#### 両方の文書

- d) プロジェクトの資金となったその他の収入または助成がある場合、スペイン語でその金額と出所を記載した、受益者によって署名された申告書。

### 出版作品の見本誌2部の送付方法は？

外国語への翻訳助成金を正当化するには、見本誌 2 部を本次局に送付する必要があります。

欧州連合外の国に拠点を置く出版社は、見本誌を送る際に民間配送会社を利用する必要があります。そうでない場合、関税や輸入税を処理できないため、見本誌が発送元の国に返送される可能性があります。

本次局の営業時間は、月曜日から金曜日の 9:00 から 14:30 までであることを、宅配業者に伝える必要があります。

さらに、発送の際には必ず次の住所を記載する必要があります。

SERVICIO DE PROMOCION EXTERIOR  
SUBDIRECCION GENERAL DE PROMOCION DEL LIBRO  
CALLE SANTIAGO RUSIÑOL, 8  
28040 MADRID (ESPAÑA)

助成を申請した出版社が差出人として表示される必要があります。

### ロゴと説明文はどこで入手できますか？

正しいロゴを入手するためには、次のメールアドレスに申請する必要があります。

[promocion.exterior@cultura.gob.es](mailto:promocion.exterior@cultura.gob.es)

### 書類を提出しました。次のステップは何ですか？

書類が提出されると、当省はそれを検討します。何らかの要件を満たしていない場合は、是正する必要がある不備を指摘する電子メールを申請者に送信します。

他の行政または事業体から助成を付与されました。当省にそれを通知する必要がありますか？



はい。本助成の事後証明書類を提出する際に、収入申告にその助成を明記する必要があります。

## 5. 提出文書に関連した質問

---

*電子メールで書類を送ることはできますか？*

いいえ。規定上、スキャンした文書の署名は法的効力を持ちません。このため、この方法で提出された文書は有効とは見なされません。

*スペイン語以外の言語のみで文書を送付することはできますか？*

いいえ。すべての書類はスペイン語で提出する必要があります。原文が他言語の場合は、原文とスペイン語への翻訳を提出する必要があります。

2024年、マドリード